

運転技能検査等の実施状況

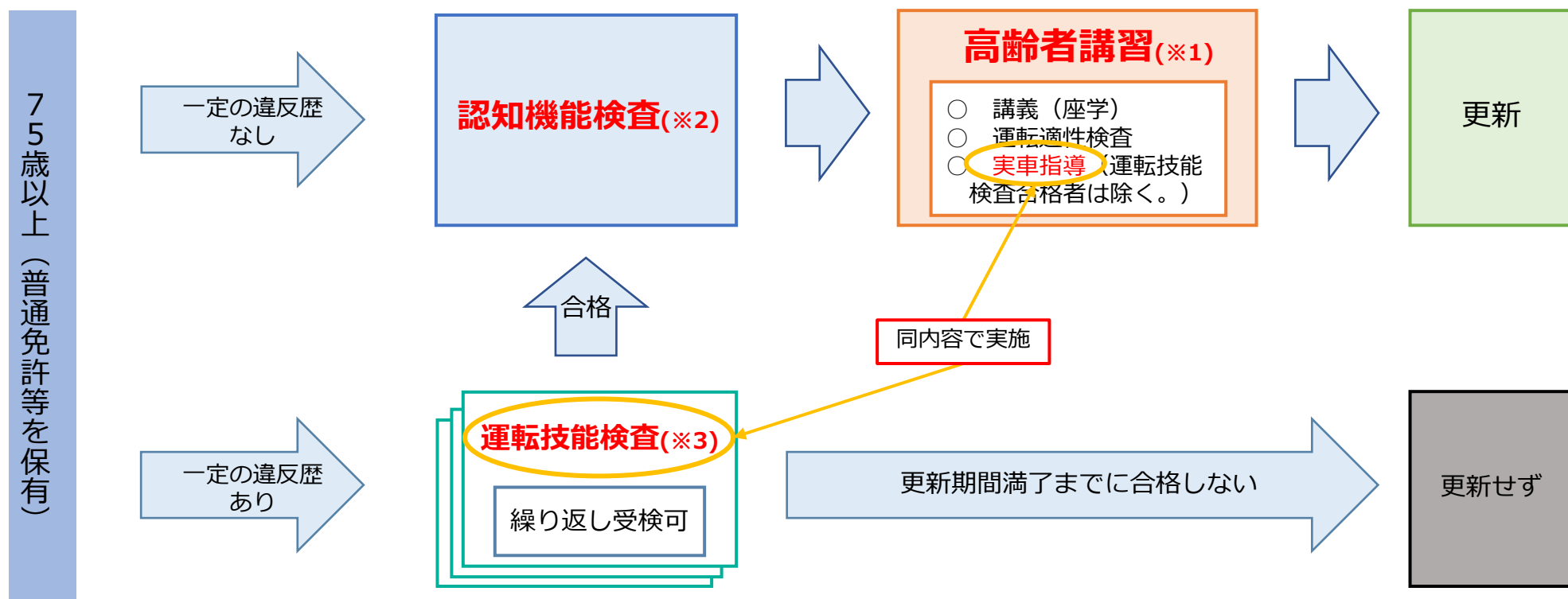
高齢運転者対策の現状

近年の高齢運転者対策

- 令和2年の道路交通法の改正により、令和4年5月から、75歳以上の高齢運転者のうち一定の違反歴がある者（※）を対象として、運転免許証の更新時に運転技能検査が導入され、4年が経過したところ。

（※） 過去3年間に信号無視、速度超過等の違反（合計16類型）がある者

高齢運転者の免許証等の更新時の流れ



- ※1 平成10年に75歳以上を対象者として導入、平成14年に対象者を70歳以上に拡大
※2 平成21年に75歳以上を対象者として導入
※3 令和4年に75歳以上を対象者として導入

運転技能検査について

運転技能検査の概要

- 75歳以上の高齢運転者のうち、一定の違反歴がある者が対象
- コース内を走行し、以下の課題を実施
- 運転行為の危険性に応じて減点方式で採点
- 第一種免許は70点以上、第二種免許は80点以上で合格
- 受検者一人当たりの走行時間は概ね10分間以上（検査全体で概ね20分間）

○指示速度による走行



- ・指示された速度で安全に走行する
- ・できないときは10点の減点

○一時停止



- ・一時停止が指定された交差点で、停止線の手前で確実に停止する
- ・できないときは10点又は20点の減点

○右折・左折



- ・右左折時に、中央線をはみ出したり、脱輪をしたりせずに安全に曲がる
- ・できないときは20点又は40点の減点

○信号通過



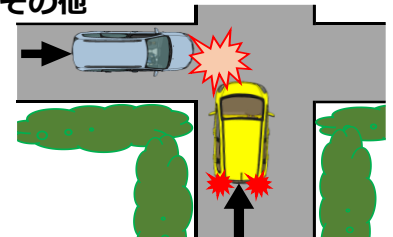
- ・赤色の信号機に従って、停止線の手前で確実に停止する
- ・できないときは10点又は40点の減点

○段差乗り上げ



- ・段差に乗り上げた後、直ちにアクセルペダルからブレーキペダルに踏み換えて安全に停止する
- ・できないときは20点の減点

○その他



- ・検査中、衝突等の危険を避けるために検査員が補助ブレーキを踏むなどしたときは30点の減点

令和7年中の実施状況

対象者：165,756人 受検者数：156,513人 合格者数：145,935人

※運転技能検査対象者に占める合格者の割合：88%

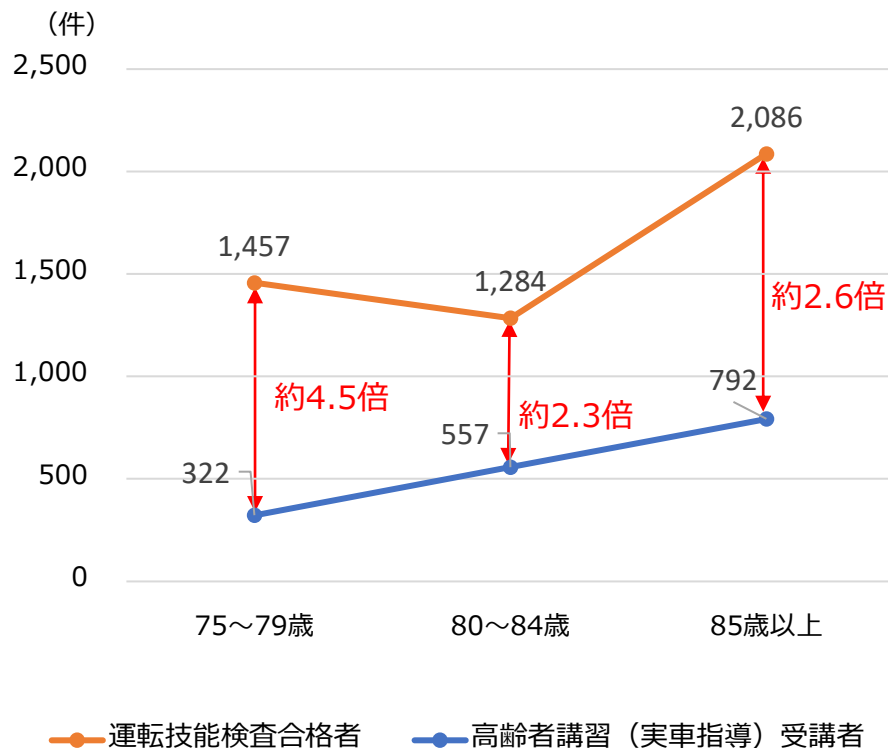
（運転技能検査受検者に占める合格者の割合：93%）

運転技能検査受検等後2年間の交通事故・交通違反の状況

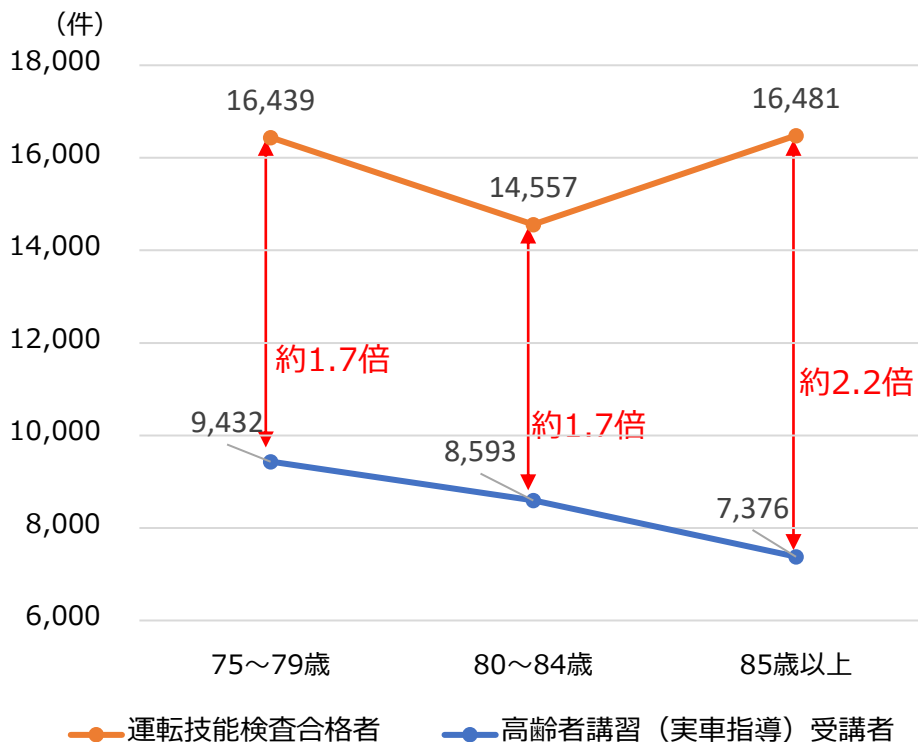
追跡調査の概要

- 令和5年5月15日から8月31日までの間の運転技能検査合格者（5,270人）及び高齢者講習の実車指導（75歳以上）の受講者（8,233人）について、受検・受講の結果や受検・受講後の交通事故の発生状況等を追跡調査したもの。
- ・ 運転技能検査合格者：過去3年間に一定の違反歴（信号無視、速度超過等）があることにより運転技能検査を受検し、合格した75歳以上の者
 - ・ 高齢者講習（実車指導）受講者：過去3年間に一定の違反歴がない75歳以上の者

10万人当たりの交通事故件数

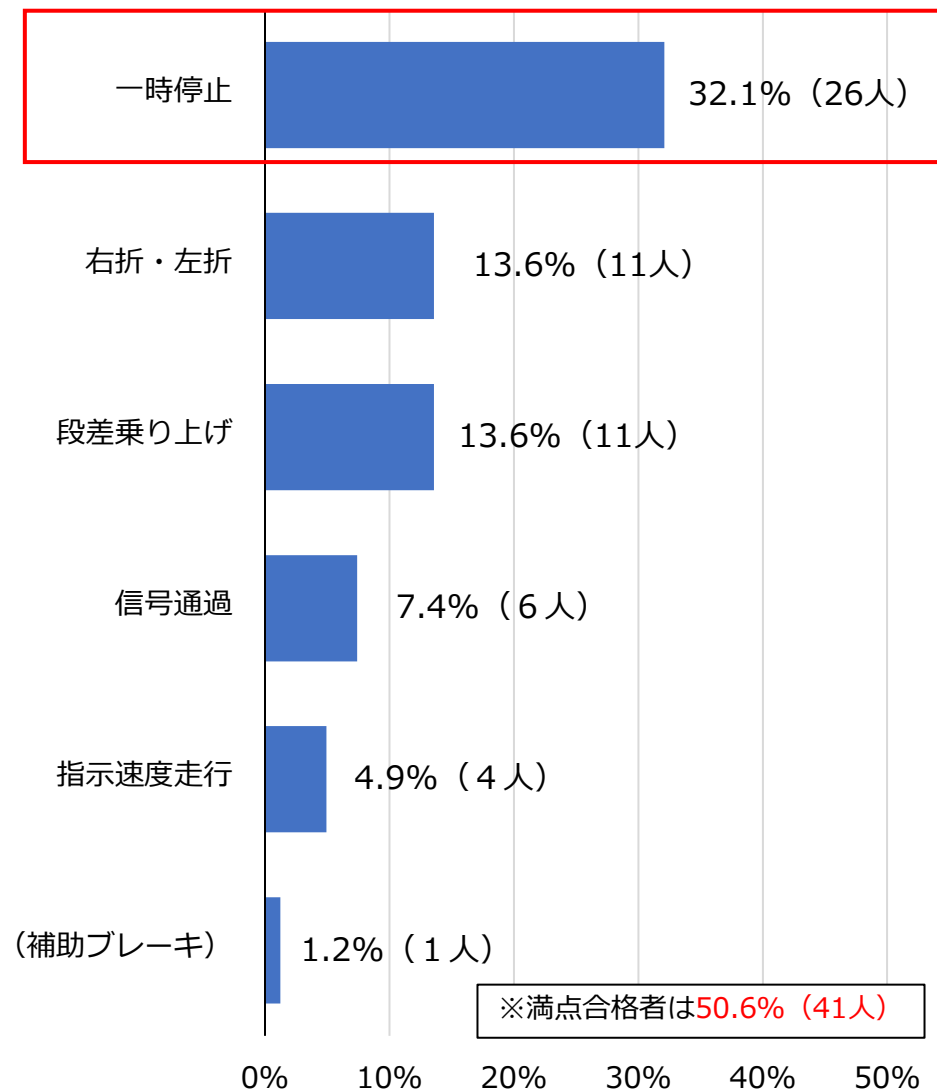


10万人当たりの交通違反件数



運転技能検査合格者の状況（追跡調査の分析）

交通事故を起こした運転技能検査の合格者
（81人）が減点されていた課題



運転技能検査の合格者が起こした交通事故
（延べ83件）における法令違反

